



<別紙 2-3>

グローバルキャリア・コース  
海外フィールドトリップ（キプロス）の概要

このフィールドトリップは国際機関での職務内容に関する意見交換や現地視察を通じて、国際機関で勤務する具体的なイメージを持ってもらうことを目的とします。フィールドトリップではHPC関係者の引率の下、少人数グループに分かれて国連各機関を訪問します。

トルコ南方の地中海に位置するキプロス島は、1960年にキプロス共和国として英国から独立しましたが、ギリシャ系住民とトルコ系住民との間で対立が激化し、1964年から国連平和維持活動（PKO）が展開し、1974年のトルコの軍事侵攻以降は、ギリシャ系とトルコ系地域の南北分断状態が継続しています。1983年に北部トルコ系地域は、「北キプロス・トルコ共和国」として一方的に独立を宣言しましたが、トルコ以外の国際社会は同地域を国家承認していません。そうした中、南北間の緩衝地帯に国連PKOが展開しています。現存する国連PKOのなかではもっとも息の長いものの一つです。このフィールドトリップでは、紛争によって分断が続くキプロスでの国連PKOによる具体的な取り組みと国連の仲介（Good Offices）による和平交渉の実情を見聞することを目指しています。

カリキュラム(2018年11月22日～11月28日)

日程	場所	内容
11月22日(木)	東京発	東京夜発
11月23日(金)	キプロス(ラルナカ)着	キプロス/ラルナカ朝着 在キプロス日本大使館表敬。UNFICYP司令部表敬。
11月24日(土)	ピラ村等	グリーンラインツアー(国連キプロス平和維持隊(UNFICYP)駐留地帯) 昼食後に中立地帯(Pyla村)視察
11月25日(日)	ラルナカ	UNFICYPの軍司令部(FC)、警察(PC)、民事部(Civilian Affairs)、地雷除去活動(Mine Action)、国連仲介事務所(Mission of Good Office in Cyprus, Office of Special Advisor)等訪問。
11月26日(月)		
11月27日(火)	ラルナカ	国連開発計画(UNDP)訪問。昼食後に日本大使館へ活動報告。 キプロス/ラルナカ夜発
11月28日(水)	東京着	東京夜着

フィールドトリップ参加費

合計約20万円(含む航空券、海外旅行保険、宿泊費、現地移動費、ビザ取得料)

(内容については変更の可能性があります。)